

ウィズコロナにおける高齢者への呼びかけ事業及び高齢者実態調査の実施について

1 目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、高齢者の社会参加が減少し、生活不活発による健康への影響が危惧されている。また、他者との関わりや相談をする機会が減少しているため、高齢者の困りごとを積極的に把握し、日常生活上のアドバイスや相談支援に繋げていく必要がある。

こうしたことから、昨年度に引き続き、本年度 75 歳以上となる高齢者を対象に呼びかけ事業を実施し、感染症予防等の普及啓発を行うとともに高齢者総合相談センターへの相談支援に繋げ、高齢者の不安解消と健康維持の促進を図る。

また、昨年度実施を見送った高齢者実態調査を併せて実施し、健康状態や生活状況など、支援が必要な方の情報等を正確に把握することで、アウトリーチ活動や地域での見守り活動等をさらに強化していく。

2 対象者

合計 約 31,000 人

<高齢者への呼びかけ事業> 約 23,400 人

本年度 75 歳以上となる高齢者のうち、高齢者実態調査の対象でない方

<高齢者実態調査> 約 7,600 人


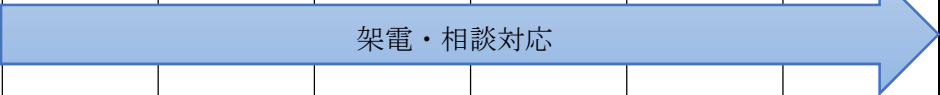



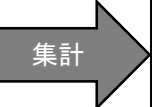
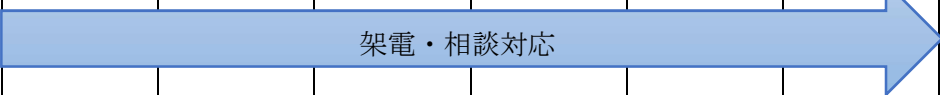
本年度 75 歳以上となる高齢者のうち、単身かつ福祉サービス未利用者等

3 実施内容

区分	高齢者への呼びかけ事業	高齢者実態調査（前回：平成 29 年度）
送 付 物	○ 敬老のお祝いメッセージ、新型コロナウイルス予防・フレイル対策等（別紙 1） ○ 返信用封筒	
	○ 民生委員・児童委員、高齢者総合相談センターのご案内（別紙 2） ○ 返信用紙（困りごとや相談を記入）（別紙 3）	○ 調査のお願い、民生委員・児童委員、高齢者総合相談センターのご案内（別紙 4） ○ 実態調査票（別紙 5）
返 信 方 法	返信用紙に以下の内容を記入 ・困りごと ・相談したいこと ⇒ 高齢者総合相談センター宛てに返信	左記に加えて、実態調査では以下も調査 ・健康状態や生活状況 ・緊急連絡先 ・かかりつけ医の有無 など
対 応	内容に応じて高齢者総合相談センターから対象者に架電し、困りごと等を聞き取った上で必要な支援等に繋げる。	状況に応じたサービスの提供、民生委員による地域での見守り活動につなげる。 ※ 返信が無かった方は、後日、民生委員または高齢者総合相談センター職員が自宅を訪問し、状況を確認

※ 民生委員・児童委員による対応は、個人情報提供の同意を得た方のみを対象

4 スケジュール

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
高齢者への 呼びかけ 事業							
							
高齢者 実態調査							
							

- 9月21日(火) 発送
- 10月～ 相談支援(困りごと等について記入・返信のあった方)(随時対応)
返信状況集計
- 11月中旬～ 高齢者実態調査対象者のご自宅へ訪問(返信がなかった方)
- 3月～ 結果集計

敬老のお祝いを申し上げます

豊島区は、健康で安心して暮らせるまちを目指しています。

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、外出の自粛や人との交流の機会が減少したことにより、運動機能の衰えや認知機能の低下など、健康への影響が懸念されています。

幸いにもワクチンの接種が順調に進んでいますので、感染防止に十分留意しながら介護予防の取組みなどを行い、心身の活力を維持していただきたいと考えております。

今こそ、コロナに負けず、健康な生活習慣を維持し、心豊かにいきいきと、健康長寿を実現していきましょう。

皆さまが健やかに過ごされるよう、ご祈念申し上げます。

令和三年九月吉日



豊島区長 高野之夫



右の2次元コードを読み取ると、
区長からのビデオメッセージをご覧ください！



<ビデオメッセージURL>

<https://www.city.toshima.lg.jp/379/kenko/koesha/2108240909.html>

 豊島区
TOSHIMA CITY

健康な生活習慣を維持しましょう



豊島区PRキャラクター としまなまる

新型コロナウイルス感染症に 気を付けましょう

マスクの着用

症状がなくてもマスクを
着用しましょう。



手洗い

こまめにせっけんで
手を洗いましょう。



「フレイル」を知って、対策しましょう

健康と要介護の間「フレイル」

年を取って心身の活力（筋力、認知機能、社会のつながり等）が低下した状態を「フレイル」といいます。「フレイル」になっても、適切な対応をすることで、以前の元気な状態に戻すことができます。



体を動かしましょう

外出を控えすぎるとフレイル（虚弱）
が進んでしまいます。意識的に体を
動かし、友人と電話などでおしゃべ
りを楽しみましょう。



お口の健康

運動

栄養

フレイル予防

社会参加



問い合わせ

豊島区 高齢者福祉課 高齢者事業グループ
〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1
電話：03-4566-2432 FAX：03-3980-5040

SDGs未来都市としま



豊島区は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

〒〇〇〇-〇〇〇〇
 豊島区南池袋●丁目●番●号
 〇〇マンションXXX号室
 豊島 太郎 様



豊島区は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

「民生委員・児童委員」をご存知ですか？

民生委員は厚生労働大臣から委嘱され、社会福祉の精神をもってそれぞれの担当地域において、生活困窮者、高齢者、母子、心身障害者などに対して相談や支援を行い、関係行政機関との橋渡し役をしています。また、児童委員も兼ねており、地域における児童福祉活動の推進者としても活躍しています。

※ 民生委員・児童委員には守秘義務があり、相談した方の秘密は守られます。

お困りごとがありましたら民生委員・児童委員にご相談をお受けします！

お住いの地域を担当している民生委員・児童委員

トシマ ハナコ

<氏名> 豊島 花子 <連絡先> 03-XXXX-XXXX

高齢者総合相談センターのご案内

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、ご本人やご家族に関する心配ごと、健康状態への不安や各種制度に対する疑問などへのご相談をお受けしています。ご相談がありましたら、お住まいの地域のセンターまでご連絡をお願いします。



お住まいの地域の高齢者総合相談センター

菊かおる園高齢者総合相談センター

西巣鴨 2-30-19

☎ 03-3576-2245



お困りごとはありませんか？

豊島区では、高齢者の方に安全・安心に生活を送っていただけるよう、地域の民生委員・児童委員や高齢者総合相談センターがお困りごとのご相談を伺っています。

何かご相談したいことがございましたら、以下にご記入の上、同封の返信用封筒でご返送ください。切手は不要ですので、そのままご投函ください。

令和3年9月 豊島区

お困りのことがございましたらご記入ください。

(例: 買い物や家事が大変になってきており困っている など)

ご自身についてご記入ください。

フリガナ		電話番号	()
氏名			()
住所	豊島区		
記入された内容を民生委員と共有してもよろしいですか。(どちらかに○) <small>※民生委員には守秘義務があり、相談した方の秘密は守られます。</small>		1 はい	2 いいえ

ご記入いただいた内容は、同意をいただいた範囲内で豊島区、高齢者総合相談センター、民生委員・児童委員が見守り活動に利用いたします。

ご相談ごとがありましたら、同封の返信用封筒で
この用紙をご返送ください。

〒〇〇〇-〇〇〇〇
 豊島区南池袋●丁目●番●号
 〇〇マンションXXX号室
 豊島 太郎 様



豊島区は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

高齢者実態調査 の回答にご協力ください

<調査の目的>

区内在中の75歳以上の方について、生活状況や健康状態などをお伺いし、高齢者総合相談センター職員が必要に応じて本人と相談のうえ、状況に応じたサービスの提供につなげたり、民生委員・児童委員による地域での見守り活動などに結びつけることを目的としています。（別添調査票にご記入下さい。）

お困りごとがありましたら民生委員・児童委員がご相談をお受けします！

お住いの地域を担当している民生委員・児童委員

トシマ ハナコ

<氏名> 豊島 花子 <連絡先> 03-XXXX-XXXX

高齢者総合相談センターのご案内

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、ご本人やご家族に関する心配ごと、健康状態への不安や各種制度に対する疑問などへのご相談をお受けしています。ご相談がありましたら、お住まいの地域のセンターまでご連絡をお願いします。



お住まいの地域の高齢者総合相談センター

菊かおる高齢者総合相談センター

西巣鴨 2-30-19

☎ 03-3576-2245



【お問い合わせ】 豊島区 保健福祉部 高齢者福祉課 高齢者事業グループ ☎ 03-4566-2432

令和3年度 豊島区 高齢者実態調査

◆調査へのご協力をお願い◆

日頃より豊島区政にご理解、ご協力をいただきましてありがとうございます。

豊島区ではお一人暮らしの高齢者の方に安全・安心に生活を送っていただくための取組を行っています。

今回、75歳以上のお一人暮らし高齢者の方へ生活状況を伺うとともに、地域の民生委員・児童委員や高齢者総合相談センターがお困りごとのご相談を伺うために本調査票を送付いたしました。

ご協力のほど宜しくお願いいたします。

令和3年9月 豊島区

◇ 調査票のご記入にあたって

- ・ 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。また、数字などを直接ご記入いただく質問もあります。
- ・ なお、回答したくない質問は、お答えいただかなくても差し支えありません。
- ・ ご記入いただいた調査票は、**10月31日(日)まで**に、同封の返信用封筒にてご返送ください。
- ・ ご記入いただいた内容は同意をいただいた範囲内で、豊島区、高齢者総合相談センター、民生委員が見守り活動に利用いたします。

【問合せ先】

豊島区 保健福祉部 高齢者福祉課 高齢者事業グループ

電話 03-4566-2432

受付時間:平日 8:30~17:15

問1

お電話はお持ちですか。(携帯電話を含む)(1 つに○)

- 1 持っている 2 持っていない

問2

健康状態はいかがですか。(1 つに○)

- 1 良い 2 まあ良い 3 普通 4 あまり良くない 5 良くない

問3

かかりつけ医はいらっしゃいますか。(1 つに○)

- 1 いる → 2 いない →

(問3で、「1 いる」とお答えの方におたずねします。)

問4

受診頻度とかかりつけ医を教えてください。

受診頻度

- 1 定期的に受診 月()回程度 2 特に定期的には受診していない

かかりつけ医

(医療機関名: _____)

問5

身の回りのことは自分でできますか。(1 つに○)

- 1 自分でできる 2 誰かの手伝いが必要

問6 買い物は自分でできますか。(1 つに○)

1 できる →問7へ 2 できない →問8へ

(問6で、「1 できる」とお答えの方におたずねします。)

問7 場所と頻度を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1 コンビニ 2 スーパー 3 個人商店
4 宅配 5 その他()

→ 頻度 月合計()回程度

問8 定期的に人に会うことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1 家族と会う 2 友人知人と会う 3 大家・管理人と会う
4 趣味や地域のグループで会う 5 仕事で会う

→ 頻度 月合計()回程度

問9 住宅の状況を教えてください。(1 つに○)

1 一戸建て 2 集合住宅()階建ての()階に居住

問10 世帯の状況を教えてください。(1 つに○)
(この調査票は住民票上、単身世帯の方へお送りしています。)

1 一人暮らし 2 高齢者(65歳以上の方)のみ世帯 3 高齢者以外の同居者がいる

ご自身について記入してください。

フリガナ		電話番号	()
氏名			()
住所	豊島区		
この調査で記入した内容を民生委員と共有してもよろしいですか。(どちらかに○) ※民生委員には守秘義務があり、相談した方の秘密は守られます。		1 はい	2 いいえ

緊急連絡先または同居者について記入してください。

フリガナ		電話番号	()
氏名			()
住所			
上記に記入した方は同居者ですか。(どちらかに○)		1 はい	2 いいえ
ご自身との続柄(1つに○)		1 息子または娘(義理も含む) 2 兄弟姉妹 3 その他()	
連絡を取り合う頻度(回数を記入)		月()回程度	
ご自宅のカギを預けていますか。(どちらかに○)		1 預けている 2 預けていない	

普段お困りのことがございましたらご記入ください。

(例: 買い物や家事が大変になってきており困っている など)

ご協力いただきありがとうございました。 **10月31日(日)**までに同封の返信用封筒でご返送ください。切手は不要ですので、そのままご投函ください。